

いしおか 市議会 だより

No.85

令和4年 第3回定例会

(8月30日～9月15日)

Ishioka City Council News -No.85-

定例会は
年4回

3月

6月

9月

12月



新たな園に溢れる光は、人のところに笑顔を灯す（写真／いばらきフラワーパークイルミネーション（令和3年度）の様子）

INDEX

－特集－

複合文化施設 整備計画再検討へ
～複合文化施設建設特別委員会の経過～… 2

定例会・臨時会ドキュメント …… 4
一般質問 …… 10
常任委員会の活動 …… 19

複合文化施設 整備計画再検討へ

～複合文化施設建設特別委員会の経過～

執行部が整備に向け検討を進めている、ホールや図書館などの機能を集約した「複合文化施設」。議会では令和4年6月、議員全員で構成する「複合文化施設建設特別委員会」を設置し、集中的に審査・調査を進めてきました。

第1回 (6月23日)	委員長・副委員長の選出	第5回 (8月9日)	財源、整備基本計画案について調査
第2回 (7月5日)	整備事業の概要、これまでの経過、今後のスケジュールの確認	第6回 (8月22日)	財源について調査
第3回 (7月12日)	建設地、事業手法、整備基本計画案について調査	第7回 (9月14日)	駅東地区の測量・地質調査に係る補正予算案の審査
第4回 (7月20日)	整備基本計画案について調査		



委員会の記録

市議会ホームページで、複合文化施設建設特別委員会の記録を公開しています。

前号のいしおか市議会だよりでは、主なポイントとして「建設場所」「事業手法」についてご紹介しましたが、調査を進める中で、執行部から、検討に当たりもう1つのポイントとなる「概算事業費」のほか、駅東地区については、事業手法別の財源内訳や財政推計が示されました。

概算事業費

建設地別の概算建設事業費

イベント広場	駅東地区 (市営駅東駐車場・鹿島鉄道跡地)
約134億円	約122億円

駅東地区へ建設する場合の事業手法別財源内訳 (単位：億円)

	公設公営 (従来手法)	PFI (官民連携) ※合併特例債を、当初計画していた金額(18億8千万円)で充当した場合	PFI (官民連携) ※合併特例債を、現時点で利用可能な最大額(約56億円)で充当した場合
国庫補助金	22.0	22.0	22.0
地方債(公共事業等債)	19.8	19.8	19.8
合併特例債	18.8	18.8	56.0
一般財源	70.5	62.1	24.9
合計	131.1	122.7	122.7

概算とはいえ、いずれの建設候補地でも100億円を超える、これまでになく大規模な建設費がかかること、また、このほかにも、維持管理経費として毎年約4億円がかかることが明らかとなり、委員からは、厳しい財政状況の中で、これだけの支出に市が耐えられるのか、と不安の声が相次ぎました。

補正予算案の審査

9月14日に開催した第7回の特別委員会では、市長から提出された複合文化施設整備事業に関する補正予算案である「令和4年度石岡市一般会計補正予算（第8号）」の審査を行いました。

補正予算案に計上された複合文化施設整備事業に関する経費

	内 容	補正予算額
測量委託料	市営駅東駐車場の土地とその周辺道路等を含めた約7,100㎡の範囲について、現況平面図の作成、縦横断図の作成、境界測量等を行う。	591万8千円
地質調査委託料	市営駅東駐車場において5か所、鹿島鉄道跡地において8か所、合計13か所のボーリング調査を実施する。	3,792万8千円

執行部から提案理由や内容について説明を受けた後、計7人の委員により様々な観点から質疑がなされ、執行部の事業の進め方などをたどしました。

質疑終了後の討論では、3人の委員から次のような反対討論が行われました。

建設場所、建設手法について、特別委員会で議論が尽くされたという状況に至っていない中で、建設場所を特定して提出されてきたこの補正予算を容認することは、今後、両者の関係においても、マイナス効果をもたらす。

市の土地だから、このような測量、地質調査をやっていれば、今後役立つから意味があるというのであれば、補正ではなくて計画的に当初予算に組み入れるべき。

駅東地域とPFI手法に市民の反対の声、疑問の声が上がっているのだから、計画はストップし、白紙に戻してやり直すべき。

測量については既に図面が存在している。土地の高さを測量することがなぜ今必要なのが理解できない。地質調査についても、駅の自由通路を建築した際に調査している。なぜそれを参考にせずに、いちから調査するのか。

討論終了後、特別委員会としての採決の結果、補正予算案は賛成少数で「**否決すべきもの**」と決しました。

この審査結果は定例会最終日（9月15日）の本会議において委員長が報告し、議会としての採決の結果、賛成少数で**否決**となりました。



第3回定例会終了後の10月11日、第8回の特別委員会が開催され、市長から、今後の事業の進め方について次のとおり報告がありました。

「6月に当特別委員会が設置され、集中的かつ慎重な審議をさせていただいてきた中で、各委員より様々なご指摘・ご意見をいただいております。今回、執行部としましては、現在、当特別委員会へ提出させていただいております**整備基本計画（案）を取り下げ**させていただき、一旦立ち止まり、課題等を再整理するとともに、**全体計画の再検討を行っていき**たいと考えております」

令和5年3月までに改めて基本構想案を策定する方針が示された、複合文化施設整備事業。今後も、執行部の検討状況を注視していきます。

定例会・臨時会 ドキュメント

- ◆第4回臨時会
[8月9日]
- ◆第3回定例会
[8月30日～9月15日]
- ◆第5回臨時会
[10月11日]

第4回臨時会 補正予算など2議案可決

第4回臨時会では、市長から補正予算1件と損害賠償議案1件の、計2件の議案が提出されました。

令和4年度一般会計補正予算(第5号)は、1億4289万7000円を追加し、歳入歳出総額を360億3444万1000円とするものです。歳出の主な内容として、農林水産業費では、燃油価格高騰の影響を受ける市内在住の認定農業者の経営支援のため、1経営体当たり10万円を給付する、農政企画経費2556万5000円の増。商工費では、令和4年第

3回臨時会で予算を可決した中小企業等事業復活給付金について、見込みを超える申請件数により予算額が不足するため、給付に必要な経費を追加する、商工振興事業8870万円の増。教育費では、食料費の高騰を受け、学校給食の提供のために必要な賄材料費を増額する経費として、石岡・八郷両給食センターの調理業務経費1780万8000円の増(併せて、子育て世帯の家計負担軽減のため学校給食費納付金3か月分を減免するとして、歳入の減額を計上)などです。

損害賠償議案は、粗大ごみ収集運搬業務に従事していた派遣職員の公用車による物損事故に関し、相手方に損害賠償金を支払い、和解するものです。

これら2議案は、質疑の後、採決を行った結果、いずれも原案のとおり可決しました。

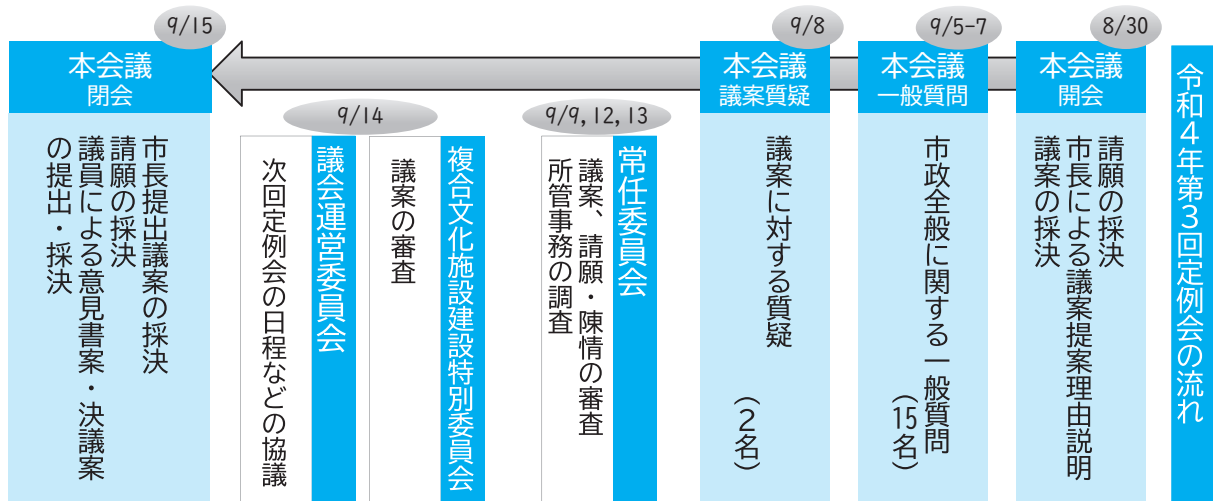
第3回定例会 市長が29議案を提出

第3回定例会では、市長から補正予算や令和3年度各会計決算認定議案、工事請負契約の締結議案など、計29件の議案が提出されました。

令和4年度一般会計補正予算(第6号)は、2億6307万9000円を追加し、歳入歳出総額を362億9752万円とするもので、オミクロン株に対応した新型コロナウイルススワクチンの接種体制の確保に関する費用で構成されています。

令和4年度一般会計補正予算(第7号)は、1億7325万7000円を減額し、歳入歳出総額を361億2426万3000円とするものです。令和4年4月1日付の人事異動に伴う人件費の調整のほか、歳出の主な内容としては、商工費において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入が減少したいばらきフラワーパークの指定管理者への運営安定化支援金や、駐車場新設のための測量委託料・不動産鑑定委託料等を計上する、フラワーパーク管理運営費2670万6000円の増などです。

令和4年度一般会計補正予算(第8号)は、4384万6000円を増額し、歳入歳出総額を361億6810万9000円とするもので、複合文化施設整備事業として、建設候補地(駅東地区)の測量委託料、地質調査委託料が計上されています。



工事請負契約の締結議案の計4件は、南小学校長寿命化改良事業に伴う校舎・電気設備・機械設備・屋内運動場の各工事の請負契約について、「石岡市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条（※）の規定により、議会の議決を求めるものです。

令和3年度決算

令和3年度の石岡市各会計決算認定議案については、市長から「監査委員の審査をいただいたので、審査意見書を添えて議会の認定に付す」ことが説明されました。各会計決算認定議案は、集中し

補正予算の主な事業と予算額			
第4回臨時会	■農政企画経費	認定農業者燃油高騰対策応援給付金	2,550万円
	■商工振興事業	中小企業等事業復活給付金	8,870万円
	■給食センター調理業務経費（石岡・八郷）	賄材料	1,780万8千円
第3回定例会	■新型コロナウイルスワクチン接種事業		2億6,181万7千円
	■フラワーパーク管理運営費	測量委託料	530万2千円
		不動産鑑定委託料	29万3千円
		補償算定委託料	223万3千円
		指定管理施設運営安定化支援金	1,887万8千円
	■道路維持経費（栄松地内の盛土工事による市道の損傷を緊急的に修繕するもの）		474万1千円
	■複合文化施設整備事業	測量委託料	591万8千円
		地質調査委託料	3,792万8千円
第5回臨時会	■価格高騰緊急支援給付金給付事業		4億2,644万2千円
	■低所得子育て世帯生活応援特別給付金給付事業		1億260万1千円

て審査を行うため、議員全員で構成する決算特別委員会を設置し、10月25日から28日にかけて審査を行うこととしました。決算特別委員会の審査結果は、次期定例会で報告され、議会が認定するかどうかを採決します。

複合文化施設の補正予算を否決 決議案を全会一致で可決

複合文化施設建設候補地の測量委託料などが計上された令和4年度一般会計補正予算（第8号）は、議案質疑、複合文化施設建設特別委員会での審査を経て、定例会最終日（9月15日）の採決の結果、賛成少数で否決しました。

また、石橋保卓議員ほか1名から「複合文化施設建設について慎重な判断を求める決議案」が提出され、採決の結果、全会一致で可決しました（詳細は6ページ）。

そのほかの市長提出議案については、決算特別委員会で審査することとした令和3年度各会計決算認定議案を除き、採決の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

第5回臨時会 補正予算1議案を可決

第5回臨時会では、市長から補正予算として1件の議案が提出されました。

令和4年度一般会計補正予算（第9号）は、5億2980万円を追加し、歳入歳出総額を366億5406万3000円とするものです。歳出の主な内容としては、民生費において、電力、ガス、食料品等の価格高騰による家計への影響が特に大きい低所得世帯に対し給付金を支給する、価格高騰緊急支援給付金給付事業4億2644万2000円。物価高騰による家計への影響を受ける低所得の子育て世帯に対し給付金を支給する、低所得子育て世帯生活応援特別給付金給付事業1億260万1000円などです。なお、給付の財源としては、価格高騰緊急支援給付金給付事業は全額国庫負担、低所得子育て世帯生活応援特別給付金は全額県負担となっています。

本補正予算は、質疑の後、採決を行った結果、原案のとおり可決しました。

（※）市が予定価格1億5千万円以上の工事・製造の請負契約を締結するには、議会の議決（可決）が必要となる。

NEXT：質疑から読み解く「ギカイの視点」

質疑から読み解く

ギカイの視点



条例

予算

第3回定例会

決議

複合文化施設建設について慎重な判断を求める決議

複合文化施設整備に関する補正予算案の否決後、全会一致で可決

第3回定例会に提出された議案「令和4年度石岡市一般会計補正予算（第8号）」は複合文化施設整備事業に関するもので、執行部が建設地として方針を示していた駅東地区（市営駅東駐車場・鹿島鉄道跡地）の測量委託料、地質調査委託料が計上されました。

議案質疑では議員2名から質疑がなされ、特別委員会での議論が深まっていなかった中で補正予算案を提出したことへの疑問や、測量や地質調査が必要な理由などについてたどしました。

定例会最終日の本会議において、補正予算案の審査を付託された複合文化施設建設特別委員会の委員長から「否決すべきもの」との審査結果が報告され、議員2名からの補正予算案に対する反対討論を経て、採決の結果、賛成少数で否決しました。

採決終了後、石橋保卓議員ほか1名から、「複合文化施設建設について慎重な判断を求める決議案」が提出されました。特別委員会での審議における執行部提出資料の不備や説明不足、拙速と言わざるを得ない事業の進め方について指摘し、市の命運を左右しかねない大規模なものとなる本事業について、慎重な判断を求める内容となっています。

本決議案は、採決の結果、全会一致で可決しました。

複合文化施設建設について慎重な判断を求める決議（全文）

市が進めようとしている複合文化施設建設に対し、市議会は令和4年6月定例会で複合文化施設建設特別委員会を設置し、これまで集中的に審議をしてきたところである。

これまでの委員会審議の中で判明したのは、審議の基礎となる会議資料の不備や、委員の疑問点を解消できるだけの十分な説明がないことに加え、執行部内においても事業担当部局と財政部局の連携が十分に図られていないこと等、事業を早く前に進めようとするあまり、拙速と言わざるを得ない執行部の進め方である。

また、整備基本計画案に記載された建設場所及び事業手法の選定についても、運営事業者に対するプレサウンディングの結果を判断材料としたとのことだが、市民の利便性第一ではなく、運営事業者の利益を優先するあまり、恣意的な計画となっているのではないかと懸念が払しょくできない。

市議会としても、現在閉館となっている市民会館について、新たな活動の場を要望する市民の声があることは認識しており、できるだけ早く施設を造りたいという執行部の考えも理解できる部分はあるが、概算事業費とはいえ、既に本庁舎建設工事の約70億円を大幅に上回る約122億円という事業規模となっており、イニシャルコストだけでなく、ランニングコストも膨大である。舵取りを誤れば石岡市の今後の命運が左右されかねず、本事業が未来の石岡市民にとって負の遺産とならないよう、慎重の上にも慎重を期して判断していくべきであり、その対応を執行部に強く求めるものである。

以上、決議する。



決議

議会の意思を対外的に表明するためになされる、議会の議決のこと。



議会用語集

第4回臨時会

補正
予算

学校給食費納付金の減免
5,892万円を減額

子育て世帯の家計負担軽減のため、学校給食費納付金3か月分を減免するもの。令和4年第3回臨時会(令和4年4月28日)に提出された補正予算でも、歳入1,923万円が減額され、令和4年9月分が減免となることが決定している。

問

今回の減免の対象期間は？

答

今回の減免期間は、令和4年10月から12月分の3か月とし、9月分と合わせて、2学期分を全て減免する方向で検討している。

問

物価高騰など激動する情勢の中で、令和5年1月以降の減免についても検討すべきであると考えるが、今後の展望はどうか。

答

現時点でまだ決定はしていないが、新型コロナウイルスの影響や物価高騰の状況を注視しながら財源確保と併せて検討していく。

第4回臨時会

補正
予算

産業推進事業
事業費839万8千円を計上

令和4年10月から12月の茨城デスティネーションキャンペーンの開催に合わせ行う事業費の計上。ワーケーションモニターツアー委託料212万8千円、石岡駅装飾委託料605万円、備品のレンタル料22万円。

問

ワーケーションモニターツアーの内容と目的は？

答

ワーケーションは、テレワークを活用し、リゾート地や温泉、旅行先などで余暇(バケーション)を楽しみつつ仕事(ワーク)を行うこと。このモニターツアーを通じ、石岡市の旅行商品の造成や公共交通機関等の利用促進、アンケートの実施による課題やニーズの抽出を図っていく。

問

石岡駅の装飾はどのようなものか？

答

いばらきフラワーパークの秋バラやイルミネーションを中心とした装飾で、駅構内と屋外の2か所に設置し、市民や旅行者など様々な方にPRしていく。

第3回定例会

工事
契約

南小学校長寿命化改良工事
契約締結議案4件を審議

昭和50年建築の南小学校校舎全体の改修工事、照明のLED化や太陽光設備等の電気設備工事、給排水衛生設備の更新や冷暖房換気設備等の機械設備工事、屋根の改修やアリーナ床の張替え等の屋内運動場(体育館)改修工事の計4件の工事請負契約の締結について、議会の議決を求めるもの。

問

体育館の工事期間中、生徒の代替施設としてどこか予定しているのか？

答

令和4年度～5年度は仮設校舎が建っているが、仮設校舎の前には、現在の3分の2ほどの面積の運動場が空いている。運動会や文化祭の際は、代替施設などを利用することを考えている。

問

体育館は休日夜間に一般にも開放していると思う。利用者への周知をしていただきたい。

答

スポーツ団体の方にも、工事期間等についてお知らせをしていきたい。

第3回定例会

補正
予算

栄松地区の道路補修
道路修繕工事原因者負担金
474万1千円

栄松地内の盛土工事により損傷した道路について、令和4年7月から原因者と接触することができなくなっていること、また現地の安全な交通を確保するため、原因者に代わり緊急的に市が補修工事を行う。補修費用は、道路法第58条の規定を適用し、原因者に工事費と同額を求めるもの。

問

現在も原因者と接触できていないとのことだが、最終的には司法の手を借りることも検討すべきではないか。

答

今現在も弁護士に相談をしながら適正な手続が進められるよう計画を立てている。負担金の徴収漏れがないよう進めていく。

問

工事費の見積もり金額については、原因者が提出してきたものか。また、工事費について、原因者は把握しているのか。

答

見積もりは指示した期限までに提出できないとのことだった。入札を経て、契約金額が確定し次第、通知等を行っていく。

補正
予算

価格高騰の影響が大きい低所得世帯への給付金

「価格高騰緊急支援給付金」「低所得子育て世帯生活応援特別給付金」各5万円を支給

ロシアによるウクライナ侵攻以降、食料品などの価格が高騰し、市民生活へ影響が出ています。

その中でも特に影響が大きい低所得世帯に対し、国の主導による「価格高騰緊急支援給付金」、県独自の給付である「低所得子育て世帯生活応援特別給付金」の2つの給付金を支給するための補正予算を審議しました。

価格高騰緊急支援給付金

問 支給となる要件は？

答 令和4年9月30日時点で世帯全員の令和4年度分住民税均等割が非課税の世帯と、令和4年1月から令和4年12月までの収入減少により住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯（家計急変世帯）に対し、1世帯当たり5万円を支給する。

問 予算額の算出根拠は？

答 住民税非課税世帯 8,245 世帯、家計急変世帯 55 世帯の計 8,300 世帯を想定。

低所得子育て世帯生活応援特別給付金

問 支給となる要件は？

答 18歳以下の児童を養育する住民税均等割が非課税の子育て世帯と、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯に対し、児童1人当たり5万円を支給する。

問 予算額の算出根拠は？

答 子育て世帯分は 475 世帯の児童数 820 人、ひとり親世帯分は 636 世帯の児童数 970 人、家計急変世帯分は 131 世帯の児童数 242 人。合計で 1,242 世帯、児童数 2,032 人を見込んでいる。

請願

「八郷総合運動公園の環境整備」

「フラワーパーク近隣の道路整備」「教職員定数改善」

請願3件の審査を実施

●石岡市八郷総合運動公園テニスコート利用者の屋根付きベンチの設置に関する請願（紹介議員：関口忠男）

請願趣旨 八郷総合運動公園施設のテニスコートに屋根等の日差しをさえぎる施設がないことから、屋根付きベンチの整備を求める

委員会の意見 「実際に使っている方から、屋根付きベンチがあれば暑さも雨もしのげるとの要望を聞いており、請願には賛成」、「昨今の猛烈な暑さの中、日陰をつくる意味でも当然必要だと思う。執行部提案の場所は利便性に欠ける点があるので、場所を再考していただいて、この請願は採択すべき」などの意見が出されました。

審査結果 採択

●茨城県フラワーパークと接している県道月岡・真壁線と石岡市道 B2175 号線との交差点の通行安全確保のための市道改良工事の実施に関する請願（紹介議員：関口忠男）

請願趣旨 市道 B2175 号線との県道月岡・真壁線の交差点について、いつ事故が発生してもおかしくない状況であるため、安全確保の観点から改善を求める

委員会の意見 執行部から、道路構造や交通事故の発生状況、既に着工していることなどについて説明があり、委員からは「一部着工しているのであれば不採択でいいのではないかな」などの意見が出されました。

審査結果 不採択

●教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願（紹介議員：岡野孝男）

請願趣旨 中学校の 35 人学級の早急な実施及び少人数学級の検討、教職員定数改善の推進、義務教育費国庫負担制度の堅持について、国への意見書提出を求める

委員会の意見 「趣旨・願意は妥当であり、スピーディーに国へ意見書を提出できればと思う」などの意見が出されました。

審査結果 採択

意見書 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書

意見書案1件を可決し、関係行政庁に提出しました。

内 容 中学校の35人学級の早急な実施及び少人数学級の検討、教職員定数改善の推進、義務教育費国庫負担制度の堅持を求める

提 出 先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

議案の審議結果

■全会一致で可決・採択

第4回臨時会	
予算	令和4年度石岡市一般会計補正予算（第5号）
その他	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解（粗大ごみ収集運搬業務に従事していた派遣職員の公用車運転中の物損事故に係るもの）
第3回定例会	
予算	令和4年度石岡市一般会計補正予算（第6号）
	令和4年度石岡市一般会計補正予算（第7号）
	令和4年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
	令和4年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第1号）
	令和4年度石岡市水道事業会計補正予算（第1号）
	令和4年度石岡市公共下水道事業会計補正予算（第1号）
	令和4年度石岡市農業集落排水事業会計補正予算（第1号）
条例	石岡市議会議員及び石岡市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正
	石岡市職員の育児休業等に関する条例の一部改正
その他	工事請負契約の締結（R4・R5南小学校校舎長寿命化改良建築工事）
	工事請負契約の締結（R4・R5南小学校校舎長寿命化改良電気設備工事）

第3回定例会	
その他	工事請負契約の締結（R4・R5南小学校校舎長寿命化改良機械設備工事）
	工事請負契約の締結（R4・R5南小学校屋内運動場長寿命化改良工事）
	備品購入契約の締結（令和4年度 消防団消防ポンプ自動車購入（第8分団・第24分団更新））
	「石岡市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について」の一部変更（瓦会郵便局）
	「石岡市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について」の一部変更（高浜郵便局）
	市道の認定（正上内地内）
	市道の変更（正上内地内）
議員提出	複合文化施設建設について慎重な判断を求める決議
請願	石岡市八郷総合運動公園テニスコート利用者の屋根付きベンチの設置に関する請願（紹介議員：関口忠男）
	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願（紹介議員：岡野孝男）
意見書	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書
第5回臨時会	
予算	令和4年度石岡市一般会計補正予算（第9号）

■賛否が分かれたもの（賛成少数で否決・不採択）

※「○」は賛成、「●」は反対、「－」は退席等
※議長は、採決に加わりません。

議員名		鈴木康仁	飯村一夫	新田茜	川井幸一	櫻井茂	石橋保卓	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	関口忠男	池田正文	岡野孝男	徳増千尋	高野要	鈴木行雄
第3回定例会	案件名																			
	令和4年度石岡市一般会計補正予算（第8号）	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	○	●	○	●	●	●
第3回定例会	茨城県フラワーパークと接している県道月岡・真壁線と石岡市道B2175号線との交差点の通行安全確保のための市道改良工事の実施に関する請願（紹介議員：関口忠男）	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○	○	●	○	●	●	●

《会議の欠席状況》 9/6 本会議 岡野孝雄

市政を問う！

一般質問

[9月5日～9月7日]

各議員が、市の行う事業の内容を問いただしたり、政策提案をしたりする一般質問。議員と市執行部との真剣勝負が繰り広げられます。

質問者	質問項目	頁
村上 泰道	学校教育	11
	消防行政	
	中小商店支援	
谷田川 泰	石岡市の企業誘致の取組	12
	市民サービスの向上	
鈴木 康仁	石岡市公共工事前払金	12
	今年度の企業誘致活動	
新田 茜	石岡市における農業支援策	12
	石岡市におけるがん患者サポート支援	
櫻井 茂	複合文化施設整備事業の進め方	13
	商店会設置の街灯を守る対策	
	ナラ枯れ被害への対応	
山本 進	石岡市複合文化施設整備事業	13
	無電柱化推進計画	
玉造 由美	認知症対策	14
	ドナーミルク	
石橋 保卓	市政情報発信の在り方	14

質問者	質問項目	頁
川井 幸一	複合文化施設	15
小松 豊正	「複合文化施設」建設	
	新型コロナウイルスの感染状況と対策	
	米価暴落の現状と対策	
岡野 孝男	米価暴落の現状と対策	16
	市営龍神山霊園の安全対策	
	買い物弱者支援	
高野 要	新市建設計画の見直し	16
	土砂等による土地の埋立て等	
	地域医療	
岡野 孝雄	事業の選択と集中の考え方	17
	小学校統合	
	民生委員、児童委員の改選	
飯村 一夫	石岡市子ども会育成連合会	17
	土砂災害警戒区域・浸水区域	
	小中学校統合再編計画	
関口 忠男	合併特例債活用事業	18
	消防行政	



紙面の都合上、■ で色付けした項目のみ掲載しています。

※スマホなどで、各議員のページに掲載している二次元コードから、すべての質問の録画映像をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

問 近年、全国的に集中豪雨や河川の氾濫等の大規模な自然災害が発生しています。県内での災害としては、平成27年の関東・東北豪雨による鬼怒川氾濫、2019年の台風19号による那珂川氾濫なども記憶に新しいところです。そこで、当市における水難救助に関する現在の活動状況、また、隊員の育成体制について伺います。

当市の水難救助の件数は決して多いわけではありませんが、発生した場合の命に直結する重要度は大変大きいと感じます。人の育成には時間がかかりますし、機材も十分になければいけません。少なくとも当市として、機材の充実を図るための予算確保や、人材育成



むらかみ やすみち
村上 泰道

豪雨や河川氾濫時の備えとして、水難救助に長けた職員育成と機材確保を



動画

についての配慮が必要だと思いますが、市長の見解を伺います。

答 水難救助は、河川、湖沼、プール施設等の水域において、水面への転落、船舶の転覆、遊泳等何らかの理由により水難事故に巻き込まれた方を捜索・救助するもので、過去8年間で8件発生しているほか、県の要請により、関東・東北豪雨時の常総市への出動などを行っています。

業務遂行上必要である潜水士の免許は37名、救助艇操縦のための小型船舶操縦士免許は21名取得しており、技術の習熟については、県立消防学校水難救助課程修了者が水難救助訓練を企画して技

術向上に努めています。が、時間的制限、潜水資格機材保有数からも全体の同時訓練は難しく、隊員間に技術差があるのが課題です。様々な災害に備えておくことは大変重要なことだと認識しています。市民の安全・安心な暮らしを守るよう、今後も水難救助資格機材の整備と、専門知識や救助技術を備えた人材育成の充実強化を進めていきます。



問 当市は今年度産業プロモーション課を設置し、積極的な企業誘致活動を行うとのことでしたが、現状、新たな企業誘致に成功したという話はあるのか伺います。

生産年齢人口が減少していくなかで、持続可能な自治体経営という観点から、企業誘致は最重要課題であると言っても過言ではないと私は思っています。

現在、当市には企業を誘致できるような工業団地、工業用地は無く、幹線道路や今後開通するであろう道路の周辺は農振地域もしくは調整区域となつています。私は、これらの用途を見直し、大胆かつ積極的に具体策を講じて、全国に発信していかねば、企業誘



やたがわ やすし
谷田川 泰

企業誘致のため、農振地域・調整区域の見直しを



動画

致や人口増加は望めな

答 企業誘致は地域の雇用環境の改善や地域の活性化を促し、市民の豊かな生活を守るために必要であり、非常に重要な政策だと認識しています。

今後は、区域区分制度による規制について、必要な支援や、関連法の規制緩和等について調査を行い、関係各所と協議をしていきたいと考えています。また、企業誘致は土地の選定が第一であると捉え、企業アンケート調査等の結果を基に土地の選定を進めていく予定で

す。あわせて、工業団地の既存企業との連携を深めることにより、関連会社の企業誘致につながるかと考えられます。交通アクセスの利便性、自然災害が少なく、自然環境を生かし、移転や増設を検討している企業に対して積極的にトップセールスを行ってまいります。



▲柏原工業団地

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。



すすき 鈴木 やすひと 康仁

商工会議所や商工会と連携した企業誘致を



動画

問 茨城県は全国でも企業誘致数がトップクラスですが、石岡市内の既存の工業団地には空きがありません。新しい用地を望む声もある中で、現在利用されていない公有地等の財産を活かすべきだと思いますが、考えを伺います。

また、今まで、石岡市では、商工会議所や商工会にたまたま企業が問合せをして、そこから市に話を振ってくれる機会がありました。しかし、県内の13の工業団地が募集をかけていて、石岡市と同じように利便性が高いところも多くあり、どこが抜きん出るか、どこが真剣に話を持ってくるかと競っている中で、それではいけないと思います。これから

は市がもっと積極的に、商工会議所や商工会と連携できる機会をつくっていくべきではないでしょうか。

答

これまででも公有財産の未利用地について、当市への工場移転等を検討している企業から問合せはありましたが、企業が求める立地や、敷地面積などの条件が合わず、マッチングには至っていないのが現状です。今後施設の統廃合により未利用地が多くなるのが想定されますので、引き続き関係部署と連携して利活用を進めていきます。

また、これまで市内に進出を希望する企業からの問合せ等について、商工会議所や商工会から情報提供をいた



▲石岡市企業立地ガイド（2019年作成版）では、交通インフラの充実をアピールしている



につた 新田 あかね 茜

意欲ある新規農業参入者のために万全な支援体制を



動画

問

日本の農業は、農業者の高齢化・担い手不足などの深刻な課題が山積みとなっていますが、その一方で、このコロナ禍により食や農村地域への関心が高まり、農業へ興味を持つ若者や都市部の企業が増えている現状もあります。特に企業による農業参入の意欲が高まっているように、私のところにも、県外の企業3社から、茨城で稲作に参入したいと相談がありました。このような企業に石岡を選んでもらえれば、市にとってはとても大きなチャンスになると思います。

この状況を活かすためには、どの分野であつても、安心して石岡で農業に参入してくださいと言える体制を

作ることが大切だと考えます。そこで、現在石岡市で行っている農業参入の支援策と実績について伺います。

答

市独自の支援策として、新規就農者研修制度、朝日里山ファームで有機農業コースと果樹施設園芸コースを用意し、市外から移住して独立就農を目指している方を研修生として受け入れています。

また企業等が農業への参入を希望する場合は、まず希望の立地や面積に合致する農地を紹介し、その後、栽培技術の指導や住居の確保についても支援を行っています。技術指導については、農協や農家に協力を依頼し、スムーズに就農できる



▲朝日里山ファームの取組は、他市町村議会からの問い合わせも多い

体制づくりを進めています。なお、当市ではここ5年間で4件の企業が農業に参入しています。稲作での参入はありませんが、今後は機会を逃さぬよう、産業戦略として、企業、個人問わず、農業参入の相談が来たときの窓口機能を整えていきます。

問 近年営業を終える店舗が増えるとともに、解散を余儀なくされる商店会が増えていきます。そうした中で、商店会等が設置した街灯の維持管理経費が残された商店にとって大きな負担となっている現状です。商店会設置街灯の把握状況について伺います。

また、商店会が存続していても、閉店に伴う加入商店数の減少による店舗当たりの維持管理経費の負担の増や店主の高齢化により、街灯の老朽化による危険性への対応に不安が出ています。これらの問題に関して、相談は届いているのか、また、維持管理支援の考えについて伺います。

さらに、今後市にお



商店会街灯の老朽化に対し必要な支援を



動画

いて老朽化問題、維持管理問題にどのような考えを持って対応していくのか伺います。

答 設置当時時点で、石岡地区が解散した商店会を含め166基。八郷地区は商工会としてではなく個店ごとの設置状況を把握しているだけで255基、うち柿岡地区は97基の設置となっています。

商店会からの相談等については、今年8月に商店会所有の照明等修繕工事に対する補助の要望が市へ出されており、商店会所有の街灯は老朽化が著しく、落下事故も起きている状況にある中、修繕工事費用が高額であり、現状の当該組合では修繕工事の費用を全額自

費で賄うことはできず、打つ手が無い状況にあるとの内容となっています。

修繕費用や撤去費用に対する補助については、既存の補助金の中で活用できるよう商店会と調整し、商店会以外で管理している街灯につきましても、関係機関と調整の上、対応をしたいと考えています。



複合文化施設一旦立ち止まり、石岡市にふさわしい事業計画に



動画

問 これまでの複合文化施設建設特別委員会では、事業手法や建設予定地の選定にあたって、多くの問題点が指摘され、なかなか合わない議論が続くばかりです。

そこで提案ですが、ここは一旦立ち止まって、建設地をイベント広場と駅東にした場合の比較という形で改めて市民に示し、説明の機会を設け、市民の意見の集約を図り、それを踏まえて計画を見直していく必要があるのではないかと考えますが、見解を伺います。

答 今回の複合文化施設整備については、令和2年度からスタートし、市民参加のワークショップや利用団体等へのアンケート、今年5月には市内居住者3000名を対象に事業の周知と事業を進める際の参考とするため市民アンケートの実施、7月には市民説明会を行いました。これらの意見を計画に盛り込みながら様々な

多くの市民が納得できるものではないと考えます。複合化する施設と機能も含め全面的に見直し、事業規模を最大限に縮減すること、石岡市の身に丈に合った計画を練り直すことができないのでしょうか。市長の見解を伺います。

検討を重ねた計画案を特別委員会において協議いただいています。私としては、市民の皆様には説明をし、声を聞く機会をつくりながら現在の計画案を進めていきたいと考えています。市民の皆様が親しまれ喜ばれる施設を整備できるよう取り組んでいきます。



▲令和4年7月に開催された市民説明会の様子

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。



たまづくり よしみ
玉造 由美

認知症への理解を深める ための取組の内容は



動画

問 高齢社会になり、様々なところで活躍している方、買物に來ている方、本

当にご高齢の方が多くなつたと実感しています。いつまでもリー

ダー的存在の高齢者であつてほしいと思いますが、65歳以上の高齢者人口の約16%が認知症であると推定されています。

ポーター講座の効果や今後の課題について、どのようなことがあるか伺います。

答

市民一人一人が認知症への理解を深め、地域全体で支援体制を構築するため、認知症高齢者等への正しい理解の普及啓発及び認知症の方を見守るサポーターの養成を目的とする講座を、平成18年度から開始しています。また、平成25年度からは市内の小中学校においても開催しています。

講座の内容ですが、認知症疾患の症状、認知症の方への接し方などについて、テキストやスライドを用いて説明し、小中学生を対象とした講座では具体例を漫画で表わしたテキ



▲認知症サポーター養成講座については、上の二次元コードから

ストを活用したり、寸劇を織り交ぜながら、受講者などに合わせた分かりやすい説明に努めています。

計161回、延べ5302人の市民の方に受講いただいたり、そのうち小中学生を対象とした講座については33回、延べ1394人となっています。



いしはし やすたか
石橋 保卓

市民の安心安全のために 適切な情報発信を



動画

問

市政情報を発信するうえで、的確性、迅速性を求められる情報を発信できるのがメールマガジンか

と思います。必要情報を受け取るための情報の選別基準はどういったものですか。さらに、不審者情報については、子どもたちの危険が伴い緊急性があるという部分で防災無線での放送を検討する

べきではないかと考えますが、見解を伺います。

答

メールマガジンは、登録をいた

ただ、登録をいた

ただ、登録をいた

石岡市メールマガジンの配信カテゴリ

イベント	募集情報	無料相談	子育て情報
休日・夜間 緊急診療	防犯情報	気象・防災 情報	消防・火災 情報
検索願	選挙情報	その他のお知らせ	

たいと考えます。広報いしおかのご指摘の部分については、一部主観的な意見も含まれていると思われるま

問 民間資本やそのノウハウを活用し効率的な運営を行い、事業費も削減できる等、PFI方式のメリットばかり示されています。しかし、民間事業者の採算を優先するあまり、市民のための施設であるという本来の目的を逸脱してしまっているのではないかと懸念があります。市民の意見を反映した事業運営が本当に可能なのか伺います。

また、公立病院を統合して赤字経営でん挫した事例など、多くの失敗事例があります。今後の石岡市を左右する大きな事業であることを認識しているのであれば、民間に任せず石岡市が責任をもって運営していく事業手法に見直すべきで



かわい 幸一
川井 幸一

複合文化施設建設 石岡市としての責任と覚悟は



動画

あると考えます。市として、覚悟を持って取り組む姿勢がない限り、私は決してこの事業を進めることに賛同はできません。

答 PFI方式では、建設及び維持管理、運営に関する事項について詳細に記載した要求水準書を市が作成し、民間事業者はそれを基に事業を実施し、維持管理及び運営に対しサービス購入費の名目で市から対価が支払われます。特に運営に関しては、毎年度、運営実績や事業者の財務状況などについてモニタリングを行うとともに、施設の運営計画を決める際には、これまで以上に多くの市民の方々の意見が反映できるような仕組みづくりを考えていきます。

この事業は、当市の輝く未来を市民と共につくっていくためにも大変重要な役割を持つものと考えます。着実に検討を進め、情報の周知に努めながら、市民の皆様が親しまれ喜ばれる施設を整備できるように取り組んでいきます。

ひたちなか市	ひたちなか・東海クリーンセンター施設整備及び運営事業
神栖市	神栖中央公園防災アリーナ（仮称）整備運営事業
境町	境地区定住促進住宅整備事業（第1期～第4期）

▲茨城県内自治体のPFI事業事例
（参考：内閣府ホームページ）

問 122億円の建物を作るのですから、複合文化施設整備基本計画の策定にあたっては、当然、市の財政問題についても議論になったと思います。財政推計は非常に厳しく、10年後には財源が枯渇する可能性もあると言われていますが、そういう重大なことを、現在市民は全く知りません。市民に責任が持てないことはストップするべきです。

また、PFI方式を選択した場合に、市民へサービスが行き届くのでしょうか。例えば、これまで無料だった市民会館と図書館の駐車場が有料化されるのであれば、市民は非常に利用しづらくなると思います。また、図書館もPFI方式にする



こまつ 豊正
小松 豊正

複合文化施設建設 重大な問題について市民に十分な周知を



動画

と、石岡市の図書館の伝統が失われ、長い間支えてきたボランティアや図書館関係者の思いにも反すると私は考えますが、見解を伺います。

答 複合文化施設整備基本計画の策定については、庁内プロジェクトチームで検討を行い、最終的に庁議において審議・決定いたしました。当事業については、市報やホームページを通して、多くの市民の皆様へ周知しご理解いただきながら進めていきたいと考えています。

また、駐車場の利用料金については、今後サウンディング調査等の結果を基にしながら決めていく部分になります。図書館への指定



▲石岡市立中央図書館



おの 孝男
岡野 孝男

買い物弱者支援 移動スーパー事業の詳細



動画

問 移動スーパーについては、昨年より一般質問で取り上げ、車の運転が困難であったり、生鮮食品の販売が遠方にしかない市民のために、仕組みの早急な構築が重要であると訴えてきたところですが、そのような中で、いよいよ10月3日より運用が開始されるとのことですが、決定した販売場所市内44ヶ所の選定方法、販売スケジュール、運用にあたっての補助金など財源についての詳細を伺います。

な役割を担っていくと考えており、大変喜ばしいことだと思いますが、市長の見解を伺います。

答 販売場所については、スーパー、ドラッグストア、コンビニ、個人商店などから500メートル以上離れている地域を対象に、地区の公民館などを選定しました。また、販売スケジュールは、月曜日から金曜日までの週5日間、午前10時から午後4時までの間に、1日8か所から9か所を回ります。今年度の委託料200万円は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、来年度以降は一般財源にて対応する予定です。

株式会社カスミのご協力の下、移動スーパーの運行が始まります。この事業により、交通手段がなく日常の買物が困難な市民を一人でも多く解消していければと考えています。また、運行開始後も地域や利用者の声を聞きながらよりよい事業にしていきたいと思っています。



▲移動スーパーとして巡回する車両



たかの 高野
高野 孝男

施設の必要性を検討し、スクラップ・アンド・ビルドの推進を



動画

問 今後、複合文化施設、小中学校統廃合なども計画されている中、事業の選択と集中に関してしっかりと向き合う必要があるのではないかと考えています。また、スクラップ・アンド・ビルドの部分も、嫌なことかもしれませんがきちんとしたいかなければいけないと思っています。

石岡ひまわりの館の入浴施設については、温泉のような効果が得られるとして始まりましたが、現在はその入りと向き合う必要があるのではないかと考えています。利用者がいることは十分に分かりますが、相当な管理費をかけて市が入浴施設を管理していく必要性が本にあるのか伺います。

答 ゆりの郷については、施設売却により固定資産税等の税収が見込まれ、これまで行ってきた事務の軽減にもつながり、市にとっても大きなメリットがあると考えます。

令和4年第2回臨時会で質問したゆりの郷の売却については、固定資産税収入を増やすことができ、入湯税も入り、コロナ関連の支援金を払う必要もなく、事務の軽減にもつながると、市にとってメリットが多いと思いますが、見解を伺います。

次に、ふれあいの里



▲ふれあいの里石岡ひまわりの館

社が充実し、いきいきと暮らせるまち」推進に当たり、高齢者福祉の情報発信基地、健康、生きがいづくり、交流拠点として重要な役割があると考えます。入浴施設は、市民の福祉活動等の後に汗を流し、くつろぐための施設として、高齢者だけでなく各世代に利用してもらうため、数種類の浴槽を配置しています。今後の事業推進においては、中長期的な観点から財政状況や人口推移、社会情勢等を踏まえ、事業の選択と集中を進めていきます。

問 今年の11月30日
で現在の民生委員と児童委員の任期が満了となりますが、一斉改選に向けて現在の進捗状況を伺います。
前回の改選のときはいくつかの地区で欠員が出ていましたが、今回についても、未だ決定していない地区があるのであれば、早急に対応してほしいと考えます。

答 一斉改選に向けて、8月に開催された石岡市民生委員推薦会において、民生委員・児童委員の定数163人のうち149人の候補者が決定したところ。現在候補者が決定していない残りの地区については、必要に応じて区長や前任者、石岡市社会福祉協議会等からも情報をいただき、早期に候補者の確保に努めていきたいと考えています。

民生委員 児童委員	特定の区域を担当し、高齢者や障がいがある方の福祉に関すること、子育てなどの不安に関する様々な相談・支援を実施する。
主任児童委員	特定の区域を担当せず、地域の児童福祉に関する機関の連携を図り、区域担当の児童委員の活動をサポートする。

▲民生委員・児童委員、主任児童委員の活動内容

問 近年の世界的な異常気象の影響により、ゲリラ豪雨や大型台風などが発生し、日本各地で毎年のように甚大な被害が発生しています。そうした際、石岡市では土砂崩れや地滑りあるいは氾濫などにより浸水が想定される箇所を土砂災害警戒区域・浸水区域と指定しています。が、特に、異常気象のたびに避難生活を強いられる仏生寺地区では、過去の風水害によつて落石や雨水の流水が生じており、地元の方々から土砂災害を未然に防ぐための対策工事を行っていただきたいといった要望が出されています。そこで仏生寺の土砂災害警戒区域について、地区の現状と対応状況について伺います。

答 仏生寺地区については、地形が急傾斜の形状となっており、これまで台風などの際に、麓の住宅地に雨水や土砂が流入し、岩などが転がり込むといった事実の報告も受けています。人命に関わる場合も想定されるので、防災行政無線の活用と併せて、見回りや電話での呼びかけ等の体制を取っているところ。また、こうした地区からの要望に対して、市としての今後の対策について伺います。

事業への着手は困難なものと考えています。しかし、現在地域の皆様の住環境改善を図るため、道路整備や排水整備などに取り組んでおり、今後も地域の安全安心を確保するため、継続して茨城県と事業化に向けた協議を進めていきたいと考えています。



たかお 孝雄
おかの 岡野

民生委員と児童委員の一斉改選に向けた欠員地区の早期解消を



かずお 一夫
いいくら 飯村

人命に関わる自然災害に 対して、地元要望を踏まえた対策を



せきぐち たのお
関口 忠男

消防団員確保に向けた課題を解消し、地域防災力の強化を



動画

問 消防団は、地域の中核的役割を果たす重要な存在ですが、近年、当市でも消防団員数が減少しています。原因については、長期間にわたるポンプ操法訓練の負担も耳にします。今の社会情勢、雇用状態を考えた場合、地元の団員が勧誘に行っても、長い時間消防の訓練に時間を取られるのは困る、と敬遠されていると聞きます。訓練は必要だと思いますが、操法大会に向けての訓練、地元での訓練は別で、他自治体で取り入れているやり方を参考に協議してやっていただきたい。

次に、以前にも質問した消防職員の大規模自動車運転免許取得時の助成について、消防職

員の大型自動車免許取得状況と取得費用の助成に関して、その後どのような検討がなされたのか伺います。

答 近年、消防団員の減少は全国的な問題となっており、当市でも過去17年間で約100名もの団員数の減少が見られます。ご指摘のとおり、ポンプ操法大会に係る訓練は、各分団員の皆様が本業がある中で長期間時間を割いて実施していただいております。ご家族も含め、大変な負担をかけていると感じています。今後は団員の皆様方のご意見をいただきながら協議を重ね、新たな訓練方法を見いだすなど、創意工夫を凝らしていきたいと考えます。

消防職員の大規模自動車免許取得状況は、全職員132名中98名で、74%の取得率です。県内の消防本部では、約38%が免許取得に對する助成事業を行っています。消防業務遂行に必要不可欠な免許であり、消防車両運用の基礎となるものであることから、他消防本部を参考に内容を精査し、職員負担が少しでも軽減できるよう進めていきたいと考えます。



●議会インターネット中継●

生中継でも録画でも！本会議の様子がいつでも見られます

石岡市議会では、より多くの市民の皆様には本会議を見ていただけるよう、インターネットによる生中継及び録画配信を行っています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。

詳しくは、石岡市議会ホームページをご覧ください。



※生中継終了後、録画映像を掲載するまでには、おおむね1週間程度かかります。
※この議会中継は、石岡市議会の公式記録ではありません。
公式の記録は会議録をご覧ください。

常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

総務企画委員会

令和4年第2回定例会で補正予算を可決したプレミアム付デジタル商品券の発行については、その後、当委員会において引き続き調査してきました。

8月23日の委員会では、執行部から、本事業の目的として、地域経済の地産地消や活性化を図ること、商品券の購入手段となるマイナンバーカードの普及促進を図ることが示され、11月下旬に商品券購入者の一次抽選、12月上旬に当選者による商品券購入を開始するとの説明がありました。

委員からは、マイナンバーという個人情報を取扱

デジタル商品券発行実証事業

う事業で、かつデジタル化によるシステム障害も生じうるため、契約事業者に丸投げせず、行政側も加わり事業展開をしていただきたいという意見や、予算の中で最大限に市中に回る金額が得られるよう、また公平性が保たれるようなシステムを構築していければという意見がありました。



文教厚生委員会

令和3年12月9日から休館している児童館。当委員会では、その後の執行部の対応状況について、随時調査を行っています。

7月15日の委員会では、児童館利用者へのアンケートの結果とその対応について報告があり、代替施設として使用している府中地区公民館における環境改善のほか、外遊びができるようにするため、児童館の館庭開放の取組を進めることが示されました。

9月9日の委員会では、館庭開放に向けた今後のスケジュールとして、令和4年度中に建物のアスベ

休館中の児童館の今後は

スト含有調査や解体実施設計を行い、令和5年度に建物を解体後、遊具の点検などの環境整備を経て、館庭の利用再開を目指すとの方針が示されました。委員からは、児童館を現地に建て替える考えはあるかとの質問があり、執行部からは、建物の解体準備と並行して、今後の方針を検討中であるとの答弁がありました。



▲令和5年度に建物の解体を予定

産業建設委員会

9月13日の委員会で、執行部から、10月に導入される移動スーパーの概要について説明を受けました。株式会社カスミとの業務委託契約に基づき準備を進めてきており、販売場所は、地区の代表等の意見を伺い、市内44か所を選定。1日に8から9か所を、月曜から金曜までの週5日、午前10時から午後4時の間に巡回するスケジュールが示され、市民への周知については、市報で運行開始の記事を掲載するほか、運行する地区の方に販売場所の地図やチラシを配布することなどの報告がありました。

移動スーパーの開始

委員からは、移動スーパーはJA等でもやっているの、その兼ね合いはどうかとの質問や、スーパーに行けない方々にとってはありがたいことなので、利益の薄い部分も出てくると思うが、幅広く皆さんのところに行っていただけないように尽力いただきたいとの意見がありました。



移動スーパー

▲移動スーパーの販売場所等についてはこちらから

石岡市議会用語集 ～議会の用語を分かりやすく解説～



議会用語集

石岡市議会ホームページで、石岡市議会用語集をご覧ください！

用語集は、石岡市議会の本会議や委員会で用いられる議会運営に関する用語を中心に、50音順に分かりやすく解説したものです。議会に関する基本的な用語から専門的な用語まで幅広く掲載しています。

いしおか市議会だよりや会議録を読んでいて、「知らない用語が出てきて分からない…」と思ったことはないでしょうか？そんな時はぜひ、この用語集をご活用ください。

用語集はこちらから
アクセスできます！



議案って、
どんなもの？

決議って、
なんだろう？

石岡市議会用語集

こちらの議会用語集(50音順)は石岡市議会の本会議や委員会で行われる議会運営の用語を中心に、分かりやすく解説したものです。

→あ行 →か行 →さ行 →な行
→は行 →ま行 →や行 →ろ行

■あ行

用語	読み仮名	意味・解説
案件	あんけん	問題となっている事項または議決となるべき事項のことです。
委員会	いんかい	議会に提出された議案などを、少数の議員で専門的・能率的に審査するために設置される議会の内部機関のことをいいます。常任委員会、議会運営委員会、特別委員会があります。

ホームページの用語集



いしおか市議会だより、
デジタルブック配信中！



▲カタログポケット



▲ibaraki ebooks

「いしおか市議会だより」は、紙媒体での配布やホームページへの掲載とあわせ、10言語翻訳や音声読み上げ機能を持つ「カタログポケット（カタポケ）」と、県内自治体の広報紙などが集約された「ibaraki ebooks（イバラキイーブックス）」でデジタルブック配信しています。スマートフォンやタブレットなどで、ぜひアクセスしてみてください！

※デジタルブック配信は、発行日からおおむね1週間以内に行っています。

※アプリ本体の利用は無料。ダウンロードや閲覧に必要な通信費は利用者負担となります。

編集後記

いしおか市議会だより第85号が完成いたしました。
9月17日～19日の石岡のおまつり（常陸國總社宮例大祭）では、3年ぶりに山車や囃獅子が練り歩き、大変にぎわいをみせました。また、10月6日からは、「グリーンスローモビリティ実証実験」として、電気自動車の運行が中心市街地で開始されています。おまつり以外の時期でも、市民や観光客の方々が中心市街地に集い、歩き、にぎわうような施策が積極的に展開されることを願ってやみません。

さて、第3回定例会では、複合文化施設建設に係る補正予算の否決という、議会として重要な意思決定が行われました。複合文化施設建設については、特別委員会を6月に設置し、様々な課題について議論を交わしてきたところです。当市にとって本当に必要な施設となるよう、徹底してチェックしていきます。

議会及び議員活動へのご意見等がございましたら、お気軽にお寄せください。（鈴木）

●議会広報委員会

委員長 関口 忠男 副委員長 玉造 由美
委員 石橋 保卓 委員 櫻井 茂
委員 川井 幸一 委員 鈴木 康仁

第4回定例会の予定

12月

月 日	内 容	場 所	中継
11月29日(火)	開会日（議案の提案理由説明など）	本会議場	○
12月 5日(月)	一般質問	本会議場	○
12月 6日(火)	一般質問	本会議場	○
12月 7日(水)	一般質問	本会議場	○
12月 8日(木)	議案質疑	本会議場	○
12月 9日(金)	文教厚生委員会	委員会室	
12月12日(月)	総務企画委員会	委員会室	
12月13日(火)	産業建設委員会	委員会室	
12月14日(水)	複合文化施設建設特別委員会	全 員 協議会室	
12月15日(木)	議会運営委員会	全 員 協議会室	
12月16日(金)	閉会日（議案の採決など）	本会議場	○

